

輝けおおや

～大屋まちづくり便り～

広報第54号

令和5年6月22日発行
大屋まちづくり推進委員会

おおやは今 ～シリーズその7 鬼村編～

新しいパワースポット「鬼岩の願い像」

鬼岩の前の市道沿いに、昨年9月「鬼岩の願い像」が設置されました。鬼岩伝説を基に、安来市在住の石像彫刻師の坪内正史氏が制作されたのですが、ここを願いをかなえるパワースポットにしようと計画が進められています。

今年の4月から、訪れた人が石のかけらに願いや誓いなどを書いて、願い像の台座に置く取り組みが試行的に行われています。

皆さん気軽に何度でも訪れ、心がいやされる場所となるよう、今後の取り組みが期待されます。



願い像に手を当て、
パワーをもらう

季節の花

ウツギ(卯木)
ウツギは5・6月
頃、日当たりの良い山
野のいたるところで、
小さな白い花をつけ
る低木です。大屋でも
この時期、道路沿いや
川岸、林のふち、荒廃
地など、多くのところ
で目にします。



実は匂いは歌の中だけ、ほとんど感じられません。木の茎や枝の中が空洞であることや、卯月(旧暦4月)に花が咲くことから「空木、卯木」と表現されたと言われています。白とピンクの花が混じつて咲くハコネウツギやピンクのタニウツギなどは庭木として植えられたものが広がったのでしょうか。

「うのはなのにおう垣根に……」と唱歌にあります、どんな香りがするのでしょうか。

卯の花の白妙に咲く道行かば
高きに奇怪・鬼岩の見ゆ
佐藤徳郎

自然豊かな大屋では四季折々の花が楽しめます。
角折の佐藤徳郎さんの短歌とともに、シリーズで紹介します。

令和5年度『大屋のまちづくり』

去る5月19日に開催された大屋まちづくり推進委員会で、各部会の今年度の取組みが決まりました。

■総務部会

- ・広報の発行 …… 年3回（6月、10月、2月）
- ・インターネット環境を充実させ、SNSを活用して町内外に情報を発信
- ・林春生顕彰板周辺、順勝寺、万戸の滝の整備



■健康福祉部会

- ・ウォーキング …… 年2回
- ・フロッカー …… 年2回
- ・ボッチャ …… 年2回
- ・市民グラウンドゴルフ大会 …… 11月4日（土）開催予定
- ・スマホ勉強会 …… 年2回

■生活交通部会

- ・自治会輸送・自主防災・交通安全の活動は関連組織と連携
- ・大屋まちづくりセンター駐車場の照明改善



■地域振興部会

- ・文化祭 …… 11月19日開催予定
大屋神楽団出演予定
- ・ふるさと祭りは中止

民生委員に高丸準一さん就任

昨年12月1日より、新しく鬼村地区担当の民生委員として高丸準一さんが就任し活動されています。



高丸準一さん

大屋地区担当の山下純子さん、大国地区担当の毛利壽恵子さんは再任で引きつづき活動されています。

なお、11月末をもって退任された山下幸美さんには、長い間大変お世話になりました。

わかたけの会からのメッセージ

通いの場わかたけの会（15名）は高齢者の介護予防を目的として、毎週火曜日に大屋まちづくりセンターで『ともに笑って！ともに動いて！ともに楽しみ！ともに喜ぶ！』をモットーに頑張っています。

コロナ禍では様々な制限がありました、これからは徐々に活動が広がっていくと思います。これからも笑顔いっぱい楽しみます。



大屋町自主防災会を設立

いつ、どこで発生するか分からない災害に備えるため、令和5年3月、「大屋町自主防災会」が設立されました。

本部を市の指定避難所であるまちづくりセンターに置き、支部を各自治会単位として、いざという時に迅速に災害対応を行うものです。大屋町では『先ずは近くに避難する』の体制とするため、各支部があらかじめ定めた場所を第一次の避難場所とし、自治会長の指示のもとで対応に当たるものです。

今後、連絡体制の確認や避難場所へ救急セット、飲料水タンクなどの資機材整備の他、全町での避難訓練が計画されています。



「大屋町農地を守る会」の活動

昨年度から農地を守る会(会長安藤彰浩)を立ち上げ、国の交付金を活用して、個別の耕作地や休耕地を始め、農道などの共同管理作業を支援する取り組みを始めました。

今年度も延屋、大国、和田農道の一斎草刈りなどが計画されています。町民の皆さんのご協力をお願いします。



用水路の清掃作業

お 知 ら せ

◆行事予定

ウォーキング（中尾波） …… 6月23日 9:30

大田名画シアター出前上映会 …… 7月4日 9:50 大屋まちづくりセンター

*当日、送迎希望の方は6月30日までにご連絡ください。(82-5580)

◆社協からのお知らせ

香典返しにかえて大屋地区社会福祉協議会へご寄付を頂きました。

ご冥福を祈りますと共に厚く御礼申し上げます。

江津市 繩江正彦様 (鬼村下 故 繩江不二夫様 繩江マキ様)

大田市 勝部好香様 (大屋下 故 西村美智子様)

大屋町の現況（令和5年6月1日現在）

居住戸数 122戸 人口 275人 高齢化率 62.55%

日本遺産「鬼村の鬼岩」の案内サイン設置される

延屋農道（長久町延里）と和田農道(仁摩町大國)の入口に、鬼岩へのルート案内のサインを大田市日本遺産推進協議会が設置しました。

鬼岩への行きかたについての問い合わせが多くありますが、交通量の多い県道からの誘導に大いに役だつものと思われます。



大国の案内サイン



延里の案内サイン

町内に交通安全表示板設置される

大屋町自治協議会とまちづくり推進委員会が、町内 4 か所に交通安全表示板を設置しました。中でも大國農道沿いに設置された『そのスピードに喝！』は、なかなかインパクトがあり、おもわずスピードを落とす車もあるようです。



大國農道沿い



設置作業

オオキンケイギクの駆除にご協力を

5～7月頃、黄色のきれいな花が道路沿いに、群生して咲いているのを見かけます。毎年駆除作業が行われていますが、なかなかなくなりません。

セイタカアワダチソウのように、繁殖力が強く生態系を乱すため、特定外来生物に指定され栽培が禁止されています。

町内でも県道、市道沿いの特定の場所で見られますが、抜き取っても根が残ったり、種子が飛んで周辺に広がっていきます。根は浅く簡単に引き抜くことができますので、その場に放置せず、まとめて焼却するか、燃えるゴミとして出してください。



オオキンケイギクと
抜き取り作業